

せきおう

石央

公益社団法人 浜田法人会会報

「島根県審査会審査員会特別賞」



美郷町立邑智小学校 貝谷 優乃 さん

第26回 小学生の
「税に関する絵はがきコンクール」入賞作品



Vol.111 2025/1

めざします。企業の繁栄と社会への貢献

目 次

新年のごあいさつ	公益社団法人浜田法人会 会長 浦田明彦	3
新年のごあいさつ	浜田税務署 署長 芦田 整	4
法人会全国大会が開催される、特別講演会を開催		5
税制改正提言意見広告（日本経済新聞掲載）		6
租税作品を展示、「令和7年度税制改正に関する提言」の要望活動		7
ケーブルテレビ「視聴者のための税金クイズ」、税務研修会、納税表彰		8
新会員紹介、活動日誌		9
浜田税務署からのお知らせ		10~11
保険各社からのお知らせ		12
租税作品入賞作品一覧		13~16

新会員募集中！

●経営に差がつきます！

企業経営に求められる知識や情報を各種研修会、情報誌、セミナーなどを通じて得られます。

●税の知識が身につきます！

企業の健全経営を支える税の知識は、税務署や税理士とも協力しながら開催する研修会・説明会で学べます。

●人脈がひろがります！

研修会などの各事業に参加することで、様々な業種の経営者と知り合えます。

法人会は「よき経営者をめざすものの団体」として、約75万社の企業が加入しています。

公平で健全な税制実現のため、会員企業の声を立法府等にアピールするとともに、税の啓発や租税教育を積極的に進めています。



法人会の理念

法人会は税のオピニオンリーダーとして
企業の発展を支援し
地域の振興に寄与し
国と社会の繁栄に貢献する
経営者の団体である

公益社団法人 浜田法人会 事務局
697-0026 浜田市田町1668番地 浜田商工会館3階
TEL 0855-23-8060 FAX 0855-23-8061

検索： 浜田法人会

検索



ごあいさつ

公益社団法人 浜田法人会

会長 浦田 明彦

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様には、平素より浜田法人会の活動にご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

令和6年は、世界にとって、また日本にとっても非常に変化の大きい年だったように思います。

ロシアとウクライナの戦争は、互いの領土を攻撃し合う展開に発展し、もはや泥沼化の様相を呈しています。

中東では、イスラエルとイスラム過激派組織との衝突が続いています。イスラム過激派組織を支援しているとされる周辺諸国も巻き込み、多数の民間人が犠牲になっています。

一方、アメリカでは大統領選挙が行われ、共和党候補のトランプ氏が大統領の座に返り咲き、また我が国日本では、石破茂氏が新しく総理大臣に就任、衆議院を解散、総選挙が行われましたが、与党が大敗するという結果となりました。今後の政権運営をどのように進めていくのか、非常に興味深いところです。

さて、浜田法人会では、令和6年も税のオピニオンリーダーとして様々な活動を行いました。青年部会員を講師として、小学校4校の6年生を対象に租税教室を行い、また各小学校、中学校から計684件の租税作品の応募をいただき、特に優秀だった作品を特別賞として表彰しました。

また、10月には筑波大学名誉教授の中村逸郎氏を講師にお招きして「ロシア・ウクライナ戦争と日本の外交戦略」と題してご講演をいただきました。非常にタイムリーな話題ということ、また講師の先生が非常に高名な方ということもあり、例年に比べて一般の方の参加が多く、非常に嬉しく思いました。

今後も浜田法人会では、税の啓発活動、税制提言活動、租税教室、税金クイズ、税に関する絵はがきコンクール等を引き続き行ってまいります。会員の皆様の一層のご理解、ご協力を心からお願い申し上げます、年頭のご挨拶といたします。



ごあいさつ

浜田税務署

署長 芦田 整

新年明けましておめでとうございます。

令和7年の年頭にあたり、公益社団法人浜田法人会の会員の皆様に謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

会員の皆様には、平素から法人会活動を通じまして、税務行政に格別のご理解とご協力をいただき、本紙上をお借りして厚くお礼を申し上げます。

貴会におかれましては、「よき経営者を目指すものの団体」として会員の積極的な自己啓発を支援し、納税意識の向上、企業経営及び社会の健全な発展に貢献することを基本的指針とした幅広い活動を展開されており、浦田会長をはじめ役員並びに会員の皆様方の日頃のご尽力に心から敬意を表する次第です。

さて、昨年は、いわゆる「所得税の定額減税」が実施されました。源泉徴収義務者の皆様方には、多くの事務を実施していただき、厚くお礼を申し上げます。

税務署といたしましては、今後も法人会のご協力を得ながら、様々な改正に対応した、制度周知のための説明会等を実施していくこととしていますので、引き続きよろしくお願い申し上げます。

浜田税務署へ着任後、法人会の会員の皆様には、様々な場面でお話をさせていただく機会をいただき、貴重なご提言もいただきました。中でも印象深いのは、青年部を中心に企画された「税金クイズ」に参加させていただいたことです。放送後、多くの方に「署長、見たよー」とお声掛けをいただきました。「税金」というとかく敬遠されがちなテーマを身近な話題で分かりやすく解説し、何より青年部の方々のユーモアにあふれたキャラクターに感激するとともに、今回が20回目ということでしたが、浜田の街に根付いた伝統あるイベントに参加させていただいたことへの感謝の気持ちでいっぱいです。是非とも今後も良き伝統を引き継いでいただき、法人会の活動を多くの方へ届けていただければと思います。

なお、まもなく令和6年分の所得税等の確定申告の時期を迎えます。「あらゆる税務手続きが税務署に行かずにできる社会」の実現に向けて、自宅等からのe-Taxやスマホを利用した確定申告を推進しております。

また、給与所得者の確定申告につきましては、マイナポータル連携により源泉徴収票に記載の給与情報が自動入力されるようになり、給与所得者等の還付等の申告が便利になりました。マイナポータル連携には、源泉徴収票がe-Taxで提出されていることが必要ですので、会員の皆様方には、源泉徴収票のe-Tax提出にご協力いただくとともに、従業員の皆様にも周知していただきますよう、お願いいたします。

さらに、納税についても、金融機関等に出向くことなく納付可能な「キャッシュレス納付」を是非ご利用いただきますよう、お願いいたします。

最後になりますが、公益社団法人浜田法人会の更なるご発展と、会員の皆様方のご健勝並びに事業のますますのご繁栄を祈念いたしまして、新年のごあいさつとさせていただきます。

法人会全国大会（鹿児島大会）が開催される

（公財）全国法人会総連合主催の「第40回法人会全国大会（鹿児島・10/3）」は、鹿児島市の城山ホテル鹿児島で開催され、全国の法人会会員が参加。浜田法人会からは浦田会長が参加しました。

法人会全国大会では、翌年度の税制改正に関する提言報告が税制委員長からあり、その後全国の法人会が税制提言を行っています。今年度も事前に、（公財）全国法人会総連合から、「税制改正提言に関する意見広告」が日本経済新聞に掲載されました。（意見広告は次ページ）



会場入口での浦田会長



会場内の様子

特別講演会を開催

10月26日浜田ニューキャッスルホテルにおいて、特別講演会を開催。講師に中村逸郎氏をお迎えし、「ロシア・ウクライナ戦争と日本の外交戦略」というテーマで講演を頂きました。

中村氏は島根県大田市出身、学習院大学大学院政治学研究科博士後期課程単位取得退学後、モスクワ国立大学、ソ連科学アカデミー「国家と法研究所」に留学された経験をお持ちです。島根県立大学総合政策学部助教授、筑波大学人文社会系教授を経て、現在は筑波大学名誉教授の職に就いておられます。また、数本のテレビ番組にコメンテーターとして出演されるなど、多忙な日々を過ごしておられます。

講演では、島根で過ごした幼少期の思い出や、テレビ出演の裏側、そして2022年2月に始まったロシアによるウクライナ侵攻について、ウクライナから日本に避難されてきた方やロシアの友人から得られた情報を、動画も交えて非常にわかりやすく説明され、また戦争が終わる条件やウクライナ復興の見通し、日本がとるべき行動についても語られました。今回の戦争は対岸の火事ではなく、自分たちにも非常に身近な問題であることを考えさせられた講演でした。



講演会の様子

意見広告

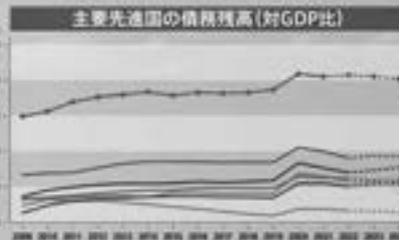
法人会からの提言

「金利のある世界」が到来 新たな財政再建目標の策定を!



法人会

中小企業を中心として全国約70万社の会員企業で構成される「経営者の団体」/公益財団法人 全国法人会総連合（略称：全法連）は、9月19日開催の理事会において「令和7年度税制改正に関する提言」を決議しました。新型コロナウイルスの世界的な流行が収束し、我が国における社会・経済活動もほぼ以前の状態に回復したと言えます。ただ、日本では100兆円規模とされる莫大なコロナ危機対応予算を計上したことで、国と地方を合わせた長期債務残高は、本年3月末で1,285兆円を突破しました。安定的な経済成長と日本経済の持続可能性を高めるためには、財政健全化に向けて財政規律を回復させることが重要です。本年3月、日本銀行は消費者物価の上昇などに対応してマイナス金利政策を解除し、17年ぶりに金利の引き上げに踏み切り、さらに7月には追加利上げも実施しました。「金利のある世界」への回帰を踏まえ、安定的な税・財政運営のために新たな財政再建目標の策定は急務であると考えます。また、地域経済や雇用の担い手である中小企業は、地域活性化の中心的な役割を担っています。地方創生を支える観点からも事業承継を含め、中小企業に対するきめ細かな税財政上の支援は欠かせません。



公益財団法人 全国法人会総連合
会長 小林 栄三
伊藤忠商事(株) 代表取締役

令和7年度税制改正に関する提言(概要)

I 税・財政改革のあり方

1. 財政健全化に向けて

本年6月から始まった定額減税は、企業や地方自治体に多大な事務負担を強いている。マイナンバーも活用するなどして給付対象を限定し、より高い効果の実現を目指すべきであった。与党内では物価高などを理由に減税を継続するよう求める声もあるが、政策効果が不透明で企業の事務負担が重い。減税は継続すべきではない。こども・子育て政策(国連化プラン)として、2028年度までに年間1.6兆円の予算規模とする方針だが、この財源は社会保障の抜本改革や医療保険料に上乗せして確保する「実質全額給付」などと偽っているが、国民世代への実質的負担増と見える。政府は負担の軽減から逃げず、消費税を含めた安定的な財源確保を検討し、持続可能な社会保障制度の確立と財政健全化の確立を目指すべきである。

2. 企業への過度な保障料負担の抑制

中小企業は物価高騰に直面する中で、最低賃金の大幅な引き上げや物価上昇を上回る値上げが求められており、厳しい経営を強いられている。企業に対する過度な保障料負担を抑え、経済成長を促さないよう社会保障制度の確立が求められる。医療保険料等の前払の徴収や年金等の社会保障の増徴は、経営調整が行われる一つの要因であり、人手不足に直面する中小企業にとって重要なテーマである。女性の雇用に支援する政策を含め、税と社会保障の負担を一緒に議論する必要がある。

3. 行政改革の徹底等

行政改革を徹底するに当たっては、地方を含めた政府・議会両方が「まず減らさねば」との精神に基づき、率先して身を削らなければならない。今後の政治情勢をめぐって議論については、多くの国會議員が法的な責任を負えるなど、国政の刷新推進を強く促すものとなった。憲法の改正に対する不透明な議論が再燃していると懸念し、憲法改正議論の再開は慎重な議論などに取り組む。経済健全化に関する透明性の向上や使途の透明化、契約の簡便化を図るべきである。

II 経済活性化と中小企業対策

1. 中小企業の活性化に資する税制措置

中小企業は地域経済の担い手であるだけでなく、日本経済の礎でもある。とくに中小・零細企業は企業全体の増加上、国内雇用の7割を占めている。そうした企業が可成りもたって存在感を発揮するためには、中小企業の活性化が不可欠である。

- (1) 中小法人に適用される経路税率の特例1%の増徴、適用所得金額の引き上げ。
- (2) 中小企業投資促進税制、少額出資優待制度の所得控除の繰上控除の適用拡大、の拡充、準拠化。
- (3) 中小企業の事務負担軽減、等

2. 事業承継税制の拡充

我が国企業の大半を占める中小企業は、地域経済の活性化や雇用の確保などに大きく貢献している。中小企業が継続的に発展することで内閣や事業の承継が促され、経済・社会の発展が促されることになる。

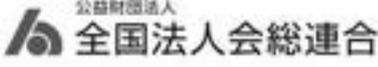
- (1) 事業承継税制を一般化と併行した本格的な事業承継税制の創設
- (2) 取引価格の低い株式の評価の改善
- (3) 相続税、贈与税の納税猶予制度の拡充

3. 消費税をめぐる事務負担の軽減

政府は軽減税率制度とインボイス制度について、国民や事業者への影響のほか、税務負担軽減の効果を検証する必要がある。問題があれは制度の見直しを促してその見直しを求める。

- (1) インボイス制度は導入されたが、国は、引き続き、事業者に見直しを促すような制度の周知を徹底するとともに、事務負担が軽減するような措置整備が必要である。また、課税事業者が免税事業者と取引を行う際、取引価格の引き下げや取引の停止などの不利益を与えないよう、業種別の高い付加価値を確保するべきである。
- (2) 消費税の課税停止と控除率の引き上げやインボイス制度の導入に伴ってより重要な課題となっている、消費税の制度、執行面においてさらなる改善を講じる必要がある。

法人会とは 全国法人会総連合は、中小企業を中心として全国約70万社の会員企業で構成される「経営者の団体」/公益財団法人 全国法人会総連合（略称：全法連）は、9月19日開催の理事会において「令和7年度税制改正に関する提言」を決議しました。新型コロナウイルスの世界的な流行が収束し、我が国における社会・経済活動もほぼ以前の状態に回復したと言えます。ただ、日本では100兆円規模とされる莫大なコロナ危機対応予算を計上したことで、国と地方を合わせた長期債務残高は、本年3月末で1,285兆円を突破しました。安定的な経済成長と日本経済の持続可能性を高めるためには、財政健全化に向けて財政規律を回復させることが重要です。本年3月、日本銀行は消費者物価の上昇などに対応してマイナス金利政策を解除し、17年ぶりに金利の引き上げに踏み切り、さらに7月には追加利上げも実施しました。「金利のある世界」への回帰を踏まえ、安定的な税・財政運営のために新たな財政再建目標の策定は急務であると考えます。また、地域経済や雇用の担い手である中小企業は、地域活性化の中心的な役割を担っています。地方創生を支える観点からも事業承継を含め、中小企業に対するきめ細かな税財政上の支援は欠かせません。



提言書の全文は、全法連ホームページに掲載しております。ご覧ください。
<https://www.zenkokuhojinkai.or.jp>



//////////////////////////////////// 租税作品を各会場で展示 //////////////////////////////////////

「税を考える週間」行事として開催しておりました租税作品合同表彰式ですが、今年度は諸事情により開催中止となり、各賞の表彰および作品展示のみを行いました。

今年度の租税作品の参加校は30校で、応募作品は684作品（小学生の絵はがきは24校540作品、中学生は書写5校122作品と作文1校22作品）でした。

作品展示は、税を考える週間（11月11日から17日）浜田税務署管内11会場で、中学生の作品展示は1会場で展示されました。



展示会場の様子（ゆめタウン浜田）

//////////////////////////////////// 「令和7年度税制改正に関する提言」の要望活動 //////////////////////////////////////

浜田法人会では毎年、税制委員会が中心となり税制改正に関する要望案を作成。島根県下7単位会での審議ののち、島根県の要望案を全国法人会総連合（以下、「全法連」と略す）へ提出しています。全法連がとりまとめ、作成した提言書で全法連は政府・政党に対して提言活動を行い、各単位会では各地方自治体や地元国会議員に向けて要望活動を行っています。

浜田法人会も11月29日、浜田市役所において提言活動を行いました。浜田法人会からは田才光治副会長、渡邊要税制委員長が提言書を持参し、久保田章市浜田市長と笹田卓浜田市議会議員へ提言活動を行いました。



写真右から久保田市長、田才副会長



写真右から笹田浜田市議会議員、渡邊税制委員長

第20回 ケーブルテレビ「視聴者のための税金クイズ」を実施

第20回目となるケーブルテレビ「視聴者のための税金クイズ」が、今回も出題編（11月6日～20日放送）・解答編（12月11日～31日放送）の2部に分かれ放送されました。出題編は青年部会8名、解答編は青年部会2名と浜田税務署長の出席をいただいで収録となりました。今回の応募総数は52通（全問正解46通）でした。

浜田税務署職員の立会いのもと、厳正なる抽選により本年度の入賞者を決定し、その結果を放送しました。



出題編の収録



解答編の収録

令和6年度 税務研修会を実施

浜田税務署の協力を頂き、浜田税務署管内の3地域で税務研修会（「年末調整（定額減税関係）のしかたについて」）を開催しました。

11月13日（浜田会場 いわみーる）、11月15日（邑智会場 悠邑ふるさと会館マルチホール）、11月19日（江津会場 江津商工会議所）の3会場で、合計180名が参加しました。



浜田会場



邑智会場



江津会場

浜田税務署による令和6年度納税表彰

永年にわたり申告納税制度の普及や納税道義の高揚に功績のあった方々を表彰する浜田税務署の納税表彰が、11月8日浜田商工会議所で行われました。当会関係表彰者は以下の通りです。受賞された方々の今後のますますのご繁栄とご活躍をお祈りします。

浜田税務署長表彰

(公社) 浜田法人会 副会長 螺山 郁繁 氏
(公社) 浜田法人会 理事 松尾 恵美 氏

浜田税務署長感謝状

(公社) 浜田法人会 副会長 出合 和広 氏
(公社) 浜田法人会 理事 永井 武彦 氏
(公社) 浜田法人会 青年部会長 森口 善宣 氏



新会員紹介 (令和6年8月1日～12月31日)

浜田市 (株)島根三友
 邑智郡 坂之上建設(株)

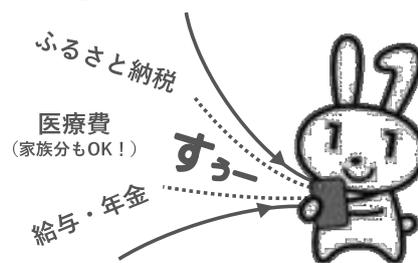
活 動 日 誌

(令和6年8月～12月)

活 動 日 誌		(令和6年8月～12月)
<p>8月</p> <p>22日 組織委員会(浜田市まちなか交流プラザ) 7名</p> <p>28日 青年部会全体会議 (浜田市まちなか交流プラザ) 9名</p> <p>30日 厚生委員会(浜田 鈴蘭別館) 15名</p> <p>9月</p> <p>9日 租税作品合同表彰式第1回実務者会議 (浜田商工会館) 9名</p> <p>10日 県法連組織・厚生合同委員会 (出雲ロイヤルホテル) 3名</p> <p>17日 中法連第49回定期総会 (ANAクラウンホテルプラザ広島) 2名</p> <p>20日 税に関する絵はがきコンクール浜田地区審査会 6名</p> <p>27日 第45回理事会 (浜田ニューキャッスルホテル) 30名</p> <p>27日 税務研修会、税務交流会 (浜田ニューキャッスルホテル) 35名</p> <p>10月</p> <p>3日 全法連第40回全国大会鹿児島大会 (城山ホテル鹿児島) 1名</p> <p>8日 全国青年の集い島根大会実行委員会準備会 (浜田市まちなか交流プラザ) 8名</p> <p>26日 特別講演会 演題：「ロシア・ウクライナ戦争と日本の外交戦略」 講師：中村逸郎 氏 (浜田ニューキャッスルホテル) 91名</p> <p>28日 CATV税金クイズ 出題編収録 (石見ケーブルビジョン) 9名</p>	<p>11月</p> <p>1日 県法連広報委員会 (浜田ワシントンホテルプラザ) 2名</p> <p>8日 全法連第38回青年の集い福井大会 (サンドーム福井 他) 1名</p> <p>8日 納税表彰(浜田商工会議所) 7名</p> <p>13日 税務研修会(浜田支部) (いわみーる) 97名</p> <p>15日 税務研修会(邑智支部) (川本町 悠邑ふるさと会館) 40名</p> <p>19日 税務研修会(江津支部) (江津商工会議所) 43名</p> <p>25日 CATV税金クイズ 解答編収録 (石見ケーブルビジョン) 3名</p> <p>28日 広報委員会(浜田市まちなか交流プラザ) 8名</p> <p>29日 「令和7年度税制改正に関する提言」の要望活動 (浜田市役所) 3名</p> <p>12月</p> <p>3日 全国青年の集い島根大会第1回実行委員会 (松江エクセルホテル東急) 2名</p> <p>4日 邑智支部税務研修会(邑南町商工会) 17名</p> <p>4日 邑智支部協議会(邑南町商工会) 16名</p> <p>23日 県法連事務局会議(大田商工会議所) 1名</p>	

【浜田税務署からのお知らせ】

確定申告は マイナポータル連携で 自動入力



一度 ご利用いただくと そのメリットを実感！ 翌年以降はさらに便利に♪

マイナポータル連携のメリット

- ✓ 医療費の領収書等の収集や集計が不要
- ✓ 確定申告書の該当項目へ自動入力
- ✓ 作成した確定申告書をe-Taxで送信
- ✓ 書類の管理・保管が不要

利用した方から驚きの声！

確定申告書の
作成時間が短縮！

医療費やふるさと納税の
データが自動で連携されて楽！
入力の手間も
ミスもなく安心♪



証明書等の
データ



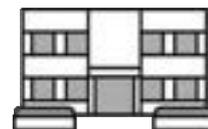
マイナポータル経由で
データを一括取得



確定申告書に
自動入力・自動計算



ご自宅から
e-Taxで送信



税務署

マイナポータル連携の対象はこちら

収入関係

- 給与所得の源泉徴収票※
- 公的年金等の源泉徴収票
- 株式の特定口座年間取引報告書

※「給与所得の源泉徴収票」の情報が自動入力の対象になるためには、お勤め先(給与等の支払者)が税務署にe-Taxで給与所得の源泉徴収票を提出していること等の要件があります。

控除関係

- 医療費
- ふるさと納税
- 社会保険(国民年金保険料・国民年金基金掛金)
- 生命保険
- 地震保険
- iDeCo(個人型確定拠出年金)
- 小規模企業共済掛金
- 住宅ローン控除関係

マイナポータル連携
の詳細はこちら



連携に対応している
証明書発行企業等はこちら



マイナポータル連携を利用するための事前準備は裏面をご確認ください

【浜田税務署からのお知らせ】

マイナポータル連携を利用するための事前準備



手順に時間がかかる場合がありますので、お早めの準備をお願いします

必要なもの

- ✓ マイナンバーカード
- ✓ マイナンバーカード読取対応のスマホ
- ✓ マイナンバーカードのパスワード2つ
 - ① 署名用電子証明書のパスワード(英数字6~16文字)
 - ② 利用者証明用電子証明書のパスワード(数字4桁)



スマホに
マイナポータルアプリ
をインストール

パスワードを忘れた場合やロックされた場合の対処法については、公的個人認証サービスのポータルサイトをご確認ください。



準備手順



STEP1・2



STEP3

- 民間送達サービス
(e-私書箱、My Post、
民間送達・e-Tax連携サービス)
- ねんきんネット
- e-Tax STEP5



STEP4

証明書等を発行
する企業



保険会社や証券会社、
ふるさと納税ポータル
サイト事業者など

事前準備の
詳細はこちら



STEP1

- ✓ マイナポータルで利用者登録
すでにマイナポータルで利用者登録済みの方はログインします



利用者登録はこちら

マイナポータル



STEP2

- ✓ 「確定申告の事前準備」ページで取得したい証明書等を選択
証明書等の種類や証明書等を発行する発行元を選択します



確定申告の事前準備
ページはこちら

STEP3

- ✓ マイナポータルとe-Tax・民間送達サービス・ねんきんネットを連携
マイナポータルとe-Taxを連携した上で、取得したい証明書等の種類に応じて、マイナポータルと民間送達サービス、ねんきんネットを連携します

STEP4

- ✓ 民間送達サービスと証明書等を発行する企業との連携
 - 1 証明書等の電子交付サービスの利用者登録や電子交付への同意
※ 手続完了までに数日かかる場合があります
 - 2 企業連携の実施
民間送達サービスと証明書等を発行する企業を連携します

STEP5

- ✓ e-Taxのマイページで情報取得希望の登録
給与所得の源泉徴収票情報等を確定申告書に自動入力する場合には、e-Taxのマイページで情報取得を希望する旨の登録や、マイナンバーの提供等が必要です



事前準備が完了したら、確定申告書の作成を開始！
確定申告書等作成コーナーからマイナンバーカードでe-Tax！



作成コーナー



国税庁 法人番号7000012050002

R6.8



大同生命大阪本社ビル(大阪市西区江戸堀)
～加島屋が店を構えた地に建つ～

大同生命は1902(明治35)年に創業しました。
中小企業経営者のもしものときの力になりたい。
 創業者の一人である広岡浅子が生命保険事業に託した
 「社会の救済」と「人々の生活の安定」という想いは、
 いまも大同生命に受け継がれています。



広岡浅子(1849-1919)
～大同生命の創業者の一人～



大同生命の礎を築いた
大坂の豪商“加島屋”



旧肥後橋本社ビル
(設計:W・M・ヴォーリス)

その安心で、企業とともに未来をつくる。

DAIDO 大同生命保険株式会社

山陰支社 松江営業所/島根県松江市伊勢宮町519-1
TEL 0852-21-2421

さあ、保険の新次元へ。
T&D 保険グループ

経営を取り巻く様々なリスクから企業を守る!



Business Guard

AIG損害保険株式会社 山陰支店
TEL. 0852-26-2781

政府労災の上乗せ補償
ハイパー任意労災
(業務災害総合保険)

企業向け第三者賠償責任保険
オールスターズ
ALL STARS
(事業賠償・費用総合保険)

火災と地震災害に備える
プロパティガード
+ 企業地震保険
(企業財産保険 財物損害補償特約等)

個人情報の漏えい事故対策
情報漏えいガード
(個人情報漏洩保険)

22-073003

法人会福利厚生制度の
メリットをご存じですか?

現在、個別扱にて、
アフラックの保険^(※1)に
ご契約の方は、
保険料が割安な
法人会扱(以下、集団扱)へ
変更ができます!

お手続きは簡単です!

例えば、40歳の時に
ご契約したスーパーがん保険^(※2)を
この機会に集団扱にすると^(※3)...



保障はそのまま!



2024年1月現在

(※1)対象となる保険種類は、がん保険、医療保険、就労所得保障保険、しっかり頼れる介護保険、GIFT、定期保険が対象です。

(※2)すぐにご契約のがん保険の例>スーパーがん保険(1口) 保険料払込期間:終身 契約年齢40歳/主たる被保険者が男性の場合/契約種類:家族契約

(※3)あくまでも、一例であり、必ずしも記載の例と同等の保険料が適用されるわけではありません。(ご契約いただいた時期や、ご契約いただいている保険商品によって異なります)

今すぐ、右記まで
お問い合わせください!

アフラック 島根支社
〒690-0003島根県松江市朝日町498-6 日進松江ビル5F

法人会用
フリーダイヤル **0120-876-505**

令和6年度 租税作品入賞者一覧

第26回小学生の税に関する「絵はがきコンクール」(応募総数 24校 540作品)

(敬称略)

表彰区分(絵はがき)	受賞者
島根県審査会審査員会特別賞	美郷町立邑智小学校 貝谷 優乃
浜田市長賞	浜田市立長浜小学校 竹野 心来
江津市長賞	江津市立渡津小学校 河村 海
川本町長賞	川本町立川本小学校 會下 小遥
美郷町長賞	美郷町立邑智小学校 パノフ ラドミール
邑南町長賞	邑南町立石見東小学校 沖 奈南花
島根県西部県民センター所長賞	浜田市立三階小学校 寺井 まり芭
浜田地区租税教育推進協議会代表幹事賞	浜田市立松原小学校 木岡 千遥
浜田税務署長賞	浜田市立長浜小学校 檜谷 茜
浜田税務署管内税務協力会会長賞	浜田市立旭小学校 竹下 嵩人
浜田税務署管内青色申告会連合会会長賞	浜田市立旭小学校 橋本 虹海
浜田青色申告会会長賞	浜田市立三階小学校 佐々木 翼
石央青色申告会会長賞	浜田市立弥栄小学校 若尾 わこ
江津青色申告会会長賞	江津市立高角小学校 土井 千晴
桜江町青色申告会会長賞	江津市立桜江小学校 田中 夢望
川本町青色申告会会長賞	川本町立川本小学校 西川 陽登
美郷町青色申告会会長賞	美郷町立大和小学校 漆谷 明莉
邑南町青色申告会会長賞	邑南町立矢上小学校 松木 菜々美
(公社)浜田法人会会長賞	浜田市立長浜小学校 小川 未央
(公社)浜田法人会浜田支部長賞	浜田市立石見小学校 福永 侑生
(公社)浜田法人会江津支部長賞	江津市立津宮小学校 立川 和夏
(公社)浜田法人会邑智支部長賞	川本町立川本小学校 伊藤 光希
浜田間税会会長賞	浜田市立国府小学校 梶谷 美琴
中国税理士会浜田支部長賞	浜田市立長浜小学校 木村 凜

中学生の税に関する「作文・書写コンクール」(作文 応募総数 1校 22作品)

表彰区分(作文)	受賞者
浜田税務署長賞	江津市立青陵中学校 和田 明桜吏
(公社)浜田法人会会長賞	江津市立青陵中学校 濱根 莉亜
浜田税務署管内税務協力会会長賞	江津市立青陵中学校 小川 菜津海
浜田税務署管内納税貯蓄組合連合会会長賞	江津市立青陵中学校 大屋 明莉

(書写 応募総数 5校 122作品)

表彰区分(書写)	受賞者
浜田税務署長賞	浜田市立第二中学校 横山 都美子
(公社)浜田法人会会長賞	江津市立桜江中学校 山本 滯奈
浜田税務署管内税務協力会会長賞	浜田市立第一中学校 久保 すすね
浜田税務署管内納税貯蓄組合連合会会長賞	浜田市立第二中学校 森脇 愛菜
浜田税務署管内納税貯蓄組合連合会会長賞	江津市立青陵中学校 原田 歩
浜田税務署管内納税貯蓄組合連合会会長賞	浜田市立浜田東中学校 田村 優奈

租税教育推進校

表彰区分(学校表彰)	受賞校
浜田税務署長表彰	浜田市立国府小学校

第26回小学生の「税に関する絵はがきコンクール」入賞作品 (敬称略)

◆ 浜田税務署管内
税務協力会会長賞



浜田市立旭小学校 竹下 嵩人

◆ 浜田税務署管内青色申告会
連合会会長賞



浜田市立旭小学校 橋本 虹海

◆ 浜田法人会会長賞



浜田市立長浜小学校 小川 未央

◆ 浜田間税会会長賞



浜田市立国府小学校 梶谷 美琴

◆ 中国税理士会浜田支部長賞



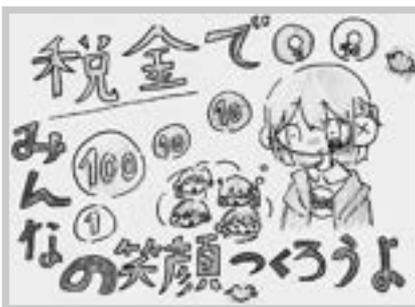
浜田市立長浜小学校 木村 凜

◆ 浜田法人会浜田支部長賞



浜田市立石見小学校 福永 侑生

◆ 浜田法人会江津支部長賞



江津市立津宮小学校 立川 和夏

◆ 浜田法人会邑智支部長賞



川本町立川本小学校 伊藤 光希

第26回小学生の「税に関する絵はがきコンクール」入賞作品 (敬称略)

◆浜田青色申告会会長賞



浜田市立三階小学校 佐々木 翼

◆石央青色申告会会長賞



浜田市立弥栄小学校 若尾 わこ

◆江津青色申告会会長賞



江津市立高角小学校 土井 千晴

◆桜江町青色申告会会長賞



江津市立桜江小学校 田中 夢望

◆川本町青色申告会会長賞



川本町立川本小学校 西川 陽登

◆美郷町青色申告会会長賞



美郷町立大和小学校 漆谷 明莉

◆邑南町青色申告会会長賞



邑南町立矢上小学校 松木菜々美

租税作品684作品は、11月11日から11月17日まで下記の場所で展示されました。

- ①小学生の「税に関する絵はがきコンクール」応募作品は「ゆめタウン浜田」他浜田税務署管内10会場
- ②中学生の応募作品は、「ゆめタウン浜田」

第26回小学生の「税に関する絵はがきコンクール」入賞作品 (敬称略)

◆ 浜田市長賞



浜田市立長浜小学校 竹野 心来

◆ 川本町長賞



川本町立川本小学校 會下 小遙

◆ 邑南町長賞



邑南町立石見東小学校 沖 奈南花

◆ 浜田地区租税教育推進協議会代表幹事賞



浜田市立松原小学校 木岡 千遥

◆ 江津市長賞



江津市立渡津小学校 河村 海

◆ 美郷町長賞



美郷町立邑智小学校 パノフ ラドミール

◆ 島根県西部県民センター所長賞



浜田市立三階小学校 寺井まり芭

◆ 浜田税務署長賞



浜田市立長浜小学校 檜谷 茜